あの答弁は どうなった!

01 次世代につなぐ確かなまちづくり

議会だより第180号(令和元年2月1日)掲載

Q 体育館基本構想着手。

A 体育館のあり方について町民と話し合える町民会議を開催し、体育館建設基本構想に取り組む。

現在は

財政状況を考えると、すぐに体育館建設は難しいことから、当面は交流センター多目的体育室を利用する。「体育館建設を考える町民会議」からの意見を参考に体育館のあり方について調査・研究を進める。

02 町の魅力づくり

議会だより第182号(令和元年8月1日)掲載

Q 観光協会はどのような将来を描いているか。

A 将来的には自立した観光関係事業者の集合体として積極的に活動が行われるべきと考える。

現在は

現在、事務局員が役員と都度協議しながら様々なイベントに出店し、阿久比町の観光PRについて、町内外に発信している。

03 刈草・剪定枝の資源化

議会だより第183号(令和元年11月1日)掲載

Q まずは紙ごみ、刈草・剪定枝だけでも企業と連携し資源化する施策。

A 紙ごみは重量もあり住民の利便性を確保するため検討する。刈草・剪定枝は近隣の市町の実施内容や事業費を参考に慎重に検討する。

現在は

刈草・剪定枝の資源としての回収を令和5年5月より開始し、可燃ごみの減量化を図っている。紙ごみの資源化については今後も検討していく。

04 太陽光発電の実態と対策

議会だより第187号(令和2年11月1日)掲載

Q 太陽光パネル使用後の廃棄処分方法。

A 経済産業省が廃棄費用を積み立てることを2022年7月までに制度化するとし、中部経済産業局は現在すでに廃棄費用を積み立てることを指導している。

現在は

再生可能エネルギー電気の利用の促進に関する特別措置法第15条の6において、解体等に要する費用に充てるための金銭を解体等積立金として積み立てなければならないと規定されている。本町も国の制度に従い、指導していく。

05 小中学校のGIGAスクール

議会だより第189号(令和3年5月1日)掲載

Q 不登校児童・生徒に対しオンライン学習で一定の基準を設け、出席扱いにできないか。

A 解決しなければならない課題が多くある。出席扱いについては、課題を一つずつ解決したうえで考えていく。

現在は

令和7年度からGIGAスクール構想第2期が計画され、ICTを活用した学習指導等は整備されつつあるが、一方で出席の扱いについても、柔軟に取り扱うように適宜見直しをしており、不登校の児童・生徒に寄り添った対応をしている。